

【平成28年度 第1回提出】業務棚卸評価シート

1 事業の概要と実績

No.	17			シート作成者	-	-	
事務事業名	経営健全化の推進に関する事務	事務区分	自治事務	部課かい名	市立病院事務局病院総務課		
事業の目的	経営改善の為に計画書作成、分析、業務改善	事業の目標	①経営推進会議②連絡調整会議③業務改善・サービス向上委員会の開催④中期経営計画の策定				
事業の概要	病院の経営改善に寄与するために月次の時点での経営数値を詳らかにし、時点修正を図る。(経営推進会議、連絡調整会議)、患者の待ち時間や満足などを調査し、業務改善やサービスを向上させる。(業務改善・サービス向上委員会)、国からの指示の元に中期的な経営計画を策定し、経営収支比率など病院の経営指標を定める。(中期経営計画の策定)						
対象	職員	事業の性質区分	定例・定型	業務計画	■		
指標	①経営推進会議②連絡調整会議③業務改善・サービス向上委員会の開催④中期経営計画の策定						
27年度(第2次実施計画)		28年度(第3次実施計画)		29年度(第3次実施計画)		30年度(第3次実施計画)	
目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
①月1回、②月1回 ③年3回、④策定	①月1回、②月1回 ③年3回、④未着手	①月1回、②月1回 ③年3回、④策定		①月1回、②月1回 ③年3回、④進行管理		①月1回、②月1回 ③年3回、④進行管理	
27年度		28年度		29年度		30年度	
実施計画事業費	-	5,400,000	0	0	※金額については1円単位で記入してください		
予算額	5,000,000	5,400,000					
決算額	0						
執行率	0.0%						
従事者数	0.38	0.87					
職員	0.38	0.87					
臨時・非常勤等							
特定財源	国庫支出金						
	県支出金						
	地方債						
	その他						
	一般財源						

2 事業実施状況に対する評価

事業の必要性	
市立病院では、医療環境の変化や市民の医療ニーズへの的確な対応、さらに他の医療機関との役割文化や連携に基づいて効率的な運営を進めるために、「茅ヶ崎市立病院中期経営計画」を策定し、重点管理指標として目標を定めている。経営推進会議ではこれらの目標達成のための進行管理を行い、連絡調整会議を通して病院内における情報の共有化を進めている。 病院経営の考え方は、平成25年度から27年度までを期間とする経営計画で明らかにしている。今後も、経営計画に基づいて、市立病院の役割と経営上の視点を明らかにしていくことが必要である。	
事業実施状況に対する分析(課題の抽出)	
事業成果	経営推進会議や連絡調整会議、業務改善・サービス向上委員会は予定通り実施でき、病院内への情報の周知と共有化を進めており、今後もこの方法を継続することは必要である。経営計画は、平成27年度で終了しているが、国は、平成26年度末にようやく新公立病院改革ガイドラインを公表して、公立病院が策定する公立病院改革プラン(中期経営計画)の考え方を明らかにした。本来、平成28年度を初年度とする経営計画を平成27年に策定する必要があったが、ガイドラインの公表が上記の通りであったこと、神奈川県が平成28年10月に策定する地域医療構想と整合性をもった経営計画とすることが要請されたため、平成28年度に経営計画を策定することとした。
事務効率	前述のとおり、地域医療構想と整合性を取るものとされており、神奈川県が地域医療構想を策定した後、平成28年度中に経営計画策定事務を進めるのが適当と判断している。
事業成果及び事務効率に対する評価	
実施手法は効率的かつ効果的であり、成果は今後見込める	

3 今後の事業展開(事務改善)

今後の事業展開(事務改善)	
改善の方向性	27年度の評価を踏まえた28年度以降の取組内容
事業(活動)の成果を高める	神奈川県が開催する湘南東部地区保健医療福祉推進会議地域医療構想調整部会へ部会員として病院長や看護部長が参加し、会議の動向を適時に把握するよう進めており、さらに同調整部会にオブザーバーとして病院総務課長が参加し、情報収集を行い、経営計画策定に役立てようとしている。 また、先行して経営計画を策定した他の公立病院のものを参考に、作業を進める。

4 事業を構成する活動に係る改善内容

[illegible][illegible][illegible][illegible]